

7 経営成績について(税抜き)

当年度の経営成績は、次のとおりである。

(1) 水道事業会計の損益の状況

(単位：円)

科 目		水道事業 (A)	鶴形簡易水道事業 (B)	合計 (水道事業会計) (A) + (B)
営業 収益	給 水 収 益	841,954,888	7,298,660	849,253,548
	そ の 他 の 営 業 収 益	56,583,018	2,135	56,585,153
	計	898,537,906	7,300,795	905,838,701
営 業 費 用	原 水 及 び 浄 水 費	142,413,489	930,000	143,343,489
	配 水 及 び 給 水 費	54,889,365	1,757,953	56,647,318
	業 務 費	104,071,664	444,068	104,515,732
	総 係 費	13,109,958	4,650	13,114,608
	減 価 償 却 費	429,608,061	3,679,240	433,287,301
	資 産 減 耗 費	2,211,739	0	2,211,739
	計	746,304,276	6,815,911	753,120,187
営 業 損 益		152,233,630	484,884	152,718,514
営業外 収益	受 取 利 息	8,355	0	8,355
	他 会 計 補 助 金	1,507,164	945,059	2,452,223
	長 期 前 受 金 戻 入	148,439,941	703,570	149,143,511
	雑 収 益	624,003	0	624,003
	計	150,579,463	1,648,629	152,228,092
営業外 費用	支 払 利 息	124,823,724	1,718,288	126,542,012
	雑 支 出	244,471	475	244,946
	計	125,068,195	1,718,763	126,786,958
営 業 外 損 益		25,511,268	-70,134	25,441,134
経 常 損 益		177,744,898	414,750	178,159,648
特 別 損 失		15,482	0	15,482
特 別 損 益		-15,482	0	-15,482
純 利 益		177,729,416	414,750	178,144,166

水道事業会計の当年度純利益は、水道事業が177,729,416円、鶴形簡易水道事業が414,750円で合計178,144,166円となっている。

また、水道事業会計の純利益の推移は次表のとおりである。

(単位：円)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
純 利 益	133,080,510	168,360,876	166,523,744	185,022,352	178,144,166
前 年 度 比 較	96,360,870	35,280,366	-1,837,132	18,498,608	-6,878,186
増 減 率 (%)	262.4	26.5	-1.1	11.1	-3.7

当年度の純利益は、前年度と比較して6,878,186円減少した。これは、営業収益等の減が主な要因となっている。

(2) 水道事業の損益の状況

(単位：円、％)

科 目		2 8 年 度 (A)	2 7 年 度 (B)	比較増減 (A) - (B)	増減率 $\frac{(A)-(B)}{(B)} \times 100$
営業 収益	給 水 収 益	841,954,888	849,153,934	-7,199,046	-0.8
	そ の 他 の 営 業 収 益	56,583,018	57,012,461	-429,443	-0.8
	計	898,537,906	906,166,395	-7,628,489	-0.8
営 業 費 用	原 水 及 び 浄 水 費	142,413,489	142,945,355	-531,866	-0.4
	配 水 及 び 給 水 費	54,889,365	50,428,243	4,461,122	8.8
	業 務 費	104,071,664	102,591,221	1,480,443	1.4
	総 係 費	13,109,958	13,815,169	-705,211	-5.1
	減 価 償 却 費	429,608,061	427,790,402	1,817,659	0.4
	資 産 減 耗 費	2,211,739	2,429,517	-217,778	-9.0
	計	746,304,276	739,999,907	6,304,369	0.9
営 業 損 益		152,233,630	166,166,488	-13,932,858	-8.4
営業外 収益	受 取 利 息	8,355	15,779	-7,424	-47.0
	他 会 計 補 助 金	1,507,164	1,758,977	-251,813	-14.3
	長 期 前 受 金 戻 入	148,439,941	148,379,102	60,839	0.1
	雑 収 益	624,003	463,441	160,562	34.6
	計	150,579,463	150,617,299	-37,836	-0.1
営業外 費用	支 払 利 息	124,823,724	132,625,775	-7,802,051	-5.9
	雑 支 出	244,471	310,232	-65,761	-21.2
	計	125,068,195	132,936,007	-7,867,812	-5.9
営 業 外 損 益		25,511,268	17,681,292	7,829,976	44.3
経 常 損 益		177,744,898	183,847,780	-6,102,882	-3.3
特 別 損 失		15,482	4,265	11,217	263.0
特 別 損 益		-15,482	-4,265	-11,217	-263.0
純 利 益		177,729,416	183,843,515	-6,114,099	-3.3

水道事業の営業損益は152,233,630円の利益で、前年度と比較して13,932,858円（8.4％）の減となっている。これは、給水収益の減が主な要因である。

営業外損益は25,511,268円の利益で、前年度と比較して7,829,976円（44.3％）の増となっている。これは、支払利息の減が主な要因である。

特別損益は15,482円の損失で、過年度の過誤納金還付金であり、この分を差し引いた当年度純利益は177,729,416円で、前年度と比較して6,114,099円（3.3％）の減となっている。

①営業収益

給水収益の決算額は841,954,888円で、前年度と比較して7,199,046円（0.8％）の減である。

その他の営業収益の決算額は56,583,018円で、前年度と比較して429,443円（0.8％）の減となっている。

給水収益の年度別推移は、次表のとおりである。

（単位：円）

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
給 水 収 益	855,591,102	864,833,044	858,818,418	849,153,934	841,954,888
前 年 度 比 較	129,199,534	9,241,942	-6,014,626	-9,664,484	-7,199,046
増 減 率（％）	17.8	1.1	-0.7	-1.1	-0.8

②営業費用

営業費用の決算額は746,304,276円で、前年度と比較して6,304,369円（0.9％）の増となっている。営業費用の主なものは、人件費（給料・手当等・賞与引当金繰入額・法定福利費）22,214,409円のほか、修繕費30,545,034円、委託料241,398,187円、減価償却費429,608,061円などである（決算書P19・P26～27）。

前年度と比較して増減の大きかった主なものは、委託料が3,849,315円の増、修繕費が7,287,529円の増、減価償却費が1,817,659円の増、法定福利費が720,644円の減である。

③営業外収益

営業外収益の決算額は150,579,463円で、前年度と比較して37,836円（0.1％）の減となっている。これは、他会計補助金の減が主な要因となっている。

④営業外費用

営業外費用の決算額は125,068,195円で、前年度と比較して7,867,812円（5.9％）の減となっている。これは、企業債の支払利息の減が主な要因となっている。

⑤特別損失

特別損失の決算額は15,482円で、前年度と比較して損失が11,217円（263.0％）の増となっている。これは、過年度損益修正損の増が要因となっている。

(3) 鶴形簡易水道事業の損益の状況

(単位：円、％)

科 目		2 8 年 度 (A)	2 7 年 度 (B)	比較増減 (A)－(B)	増減率 $\frac{(A)-(B)}{(B)} \times 100$
営業 収益	給 水 収 益	7,298,660	7,422,615	-123,955	-1.7
	その他の営業収益	2,135	12,135	-10,000	-82.4
	計	7,300,795	7,434,750	-133,955	-1.8
営業 費用	原水及び浄水費	930,000	930,000	0	0.0
	配水及び給水費	1,757,953	1,286,281	471,672	36.7
	業 務 費	444,068	454,352	-10,284	-2.3
	総 係 費	4,650	4,650	0	0.0
	減価償却費	3,679,240	3,504,681	174,559	5.0
	資産減耗費	0	0	—	—
	計	6,815,911	6,179,964	635,947	10.3
営業損益		484,884	1,254,786	-769,902	-61.4
営業外 収益	受 取 利 息	0	0	—	—
	他会計補助金	945,059	952,745	-7,686	-0.8
	長期前受金戻入	703,570	703,570	0	0.0
	雑 収 益	0	0	—	—
	計	1,648,629	1,656,315	-7,686	-0.5
営業外 費用	支 払 利 息	1,718,288	1,732,264	-13,976	-0.8
	雑 支 出	475	0	475	皆増
	計	1,718,763	1,732,264	-13,501	-0.8
営業外損益		-70,134	-75,949	5,815	7.7
経 常 損 益		414,750	1,178,837	-764,087	-64.8
特 別 損 益		0	0	—	—
純 利 益		414,750	1,178,837	-764,087	-64.8

鶴形簡易水道事業の営業損益は484,884円の利益で、前年度と比較して769,902円（61.4％）の減となっている。営業外損益は70,134円の損失で、前年度と比較して5,815円（7.7％）損失額が減となっている。

当年度純利益は414,750円となり、前年度と比較して764,087円（64.8％）の減となっている。

これは、配水及び給水費の修繕費等が増となったことが主な要因である。

(4) 損益関係指標

水道事業会計における損益関係指標の年度別推移は、次表のとおりである。

(単位：％)

区 分	2 4 年度	2 5 年度	2 6 年度	2 7 年度	2 8 年度	2 7 年度 全国平均
営 業 収 支 比 率	146.8	153.0	121.6	122.4	120.3	99.0
経 常 収 支 比 率	117.3	122.6	119.0	121.0	120.2	109.6

◇営業収支比率

営業収支比率は、営業費用が営業収益によってどの程度賄われているかを示すもので、100％で収支均衡となるが、100％を超える必要があると言われている。

$$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100 = \frac{905,838,701 - 0}{753,120,187 - 0} \times 100 = 120.3\%$$

当年度の営業収支比率は120.3％で、前年度と比較して2.1ポイント下回っている。これは、営業収益（主に給水収益）の減が主な要因である。

◇経常収支比率

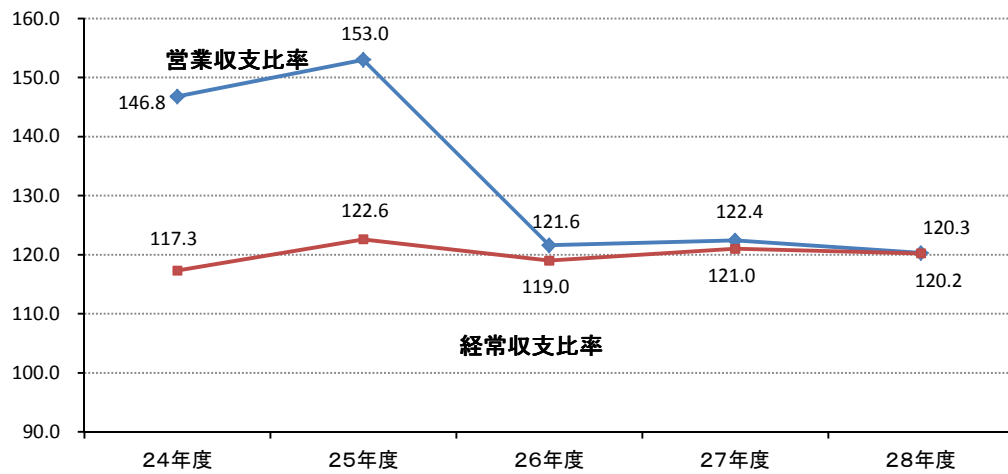
経常収支比率は、経常費用（営業費用＋営業外費用）が経常収益（営業収益＋営業外収益）によってどの程度賄われているかを示すもので、100％以上であるときは経常利益が発生していることを示す。

$$\frac{\text{経常収益（営業収益＋営業外収益）}}{\text{経常費用（営業費用＋営業外費用）}} \times 100 = \frac{905,838,701 + 152,228,092}{753,120,187 + 126,786,958} \times 100 = 120.2\%$$

当年度の経常収支比率は120.2％で、前年度と比較して0.8ポイント下回っている。これは、営業収益（給水収益）の減、営業費用（配水及び給水費）の増、営業外費用（支払利息）が減となったことが主な要因である。

水道事業会計の営業収支比率と経常収支比率の推移

(単位: %)



(5) 供給単価と給水原価

(単位: 円)

区 分			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	27年度 全国平均
水道事業	供給単価	A	198.14	202.56	202.73	203.21	203.79	171.14
	給水原価	C+D+E = B	176.66	172.80	174.89	173.39	174.99	171.15
	資本費	C	105.03	104.74	101.89	98.60	98.27	—
	給与費	D	6.18	5.33	5.50	5.70	5.38	—
	その他の費用	E	65.45	62.73	67.50	69.09	71.34	—
	販売利益	A-B = F	21.48	29.76	27.84	29.82	28.80	-0.01
鶴形簡易水道事業	供給単価	A	180.81	184.05	183.44	183.41	183.57	—
	給水原価	C+D+E = B	185.86	203.71	183.46	178.12	196.96	—
	資本費	C	108.19	109.32	108.76	112.02	118.06	—
	給与費	D	8.69	9.17	0.00	0.00	0.00	—
	その他の費用	E	68.98	85.22	74.70	66.10	78.90	—
	販売利益	A-B = F	-5.05	-19.66	-0.02	5.29	-13.39	—

※ 1) 消費税抜き、各項目とも有収水量 1 m³当たりの数値である。

※ 2) 給水原価は特別損失を含んでいない。資本費は(減価償却費－長期前受金戻入＋支払利息)÷有収水量。

※ 3) 資本費の算出については、減価償却費から長期前受金戻入見合い分を控除している。

水道事業の供給単価は203.79円、給水原価は174.99円で、販売利益は28.80円となっている。

鶴形簡易水道事業の供給単価は183.57円、給水原価は196.96円で、販売利益はマイナス13.39円となっている。前年度と比較して修繕費等その他の費用が増となったことで給水原価が増となり、販売利益がマイナスとなった。

